

施設公開で畜産の魅力発信

7月26日(水)に「もっと畜産が好きになる一日を満喫しませんか？」をテーマに施設公開を行いました。猛暑のなか195人の親子が訪れ、乳しぼり、えさやり、心音の聴診など牛を身近に感じたり、アイスクリームを作ったり、研究内容の紹介や実験を交えた畜産ミニ教室など、盛りだくさんの体験を楽しむ一日となりました。

体験を通じて、「乳しぼり難しかったけど楽しかった」「牛のおっぱいは温かくて張りがあった」「畜産ミニ教室は、知らないことばかりで勉強になった」などの感想をいただきました。

8月には、児童発達支援団体の酪農体験や、高校生以上を対象にした「酪農の仕事1日体験会」を予定しており、今後も体験会を活用した畜産の魅力発信を継続します。



乳しぼり体験の様子



子牛とのふれあい



畜産ミニ教室「鶏について」